

# 大地の声

2023 December

12

JA CHIBATOUKATSU



船橋市西船の石井優行さんは、小松菜を周年栽培しています。西船橋葉物共販組合の組合長も務め、組合の底上げとともに安全・安心で環境に優しい小松菜作りに励んでいます。

詳しくは12ページをご覧ください



# 農業まつりを開催しました!



11月18日に野田地区農業まつりを開催しました。  
天気にも恵まれ、多くの方にご来場いただきました。



鈴木有野田市長



齋藤健衆議院議員



木名瀬訓光県議会議員

野田中央地区運営委員会  
による卵販売野田北部地区運営委員会  
によるふれあいコーナー

抽選会も大賑わい



つがる市職員によるりんごの販売

野田南部地区運営委員会  
によるスイーツポテト

青壮年部も地元農産物を販売



女性部お手製の豚汁

## 船橋市農水産祭に参加しました—西船地区青壮年部、女性部

11月12日に船橋港親水公園で開催された「第56回船橋市農水産祭」に西船地区青壮年部と女性部の皆さんが参加しました。あいにくの天気でしたが、青壮年部は「小松菜入り焼きそば」、女性部は「小松菜入りチヂミ」を販売し、多くの来場者に西船産農産物の美味しさをPRしました。

また、農水産祭に先駆け、11日に船橋市役所で船橋市農水産祭農産品評会が行われました。市内の生産者が農産品を持ち寄り、「野菜の部」「花卉の部」「生活改善の部(料理や手工芸品など)」の3部門で審査が行われました。総出点数238点の中で西船地区管内からは、特別賞6点、優秀賞20点が選出されました。

特別賞受賞者は次の皆さんです。

### ●野菜の部・特別賞(順不同・敬称略)

千葉県知事賞・加藤真始(古作農家組合) 枝豆

船橋市長賞・藤田均(印内農家組合) 小松菜

船橋市農業委員長賞・梨本英子(本郷農家組合) 大根

(公社)千葉県園芸協会賞・平野徹(山野農家組合) 小松菜

ちば東葛農業協同組合賞・飯塚和之(行田農家組合) 小松菜

### ●生活改善の部・特別賞(敬称略)

東葛飾農林業振興普及協議会長賞・加藤操花(山野農家組合) ハーブと野菜のリース





## 今後について話し合いました—木間ヶ瀬地区稲作部会



野田市木間ヶ瀬地区で水稻栽培をする生産者で構成する木間ヶ瀬地区稲作部会は10月17日、木間ヶ瀬支店会議室で出荷反省会及び意見交換会を行いました。

生産者14名、市職員2名、JA職員3名が出席し、市とともに進める黒酢米の栽培について、また、これから10年後を見据えた話し合いが行われました。

米作りの環境が激変する中、部会でも担い手不足や高齢化が進むことからラジコンヘリを用いた省力化や経費削減などについても協議がされました。



様々な意見が出ました

## キャベツの査定会が行われました



### 【JA ちば東葛大山出荷組合】

10月20日に芝甲(野田市)で査定会を行い、組合員10名、市場3社、JA全農ちば1名が参加しました。

暑さによる生育不良などが影響し、例年よりも出荷がやや出遅れましたが、本格的な出荷を前に規格の統一を図りました。

共撰出荷に向け澤田雄次組合長は「これから気温も下がり品質も安定してくるだろう。有利販売に繋げるためにも管理には気を付けてほしい。」と挨拶しました。



### 【JA ちば東葛蔬菜組合岡田支部】

10月24日に同支部集出荷場で査定会を行い、組合員14名、市場2社、東葛飾農業事務所1名が参加しました。

定植期以降のまとまった雨が少なく、活着不良や苗の枯死、初期生育の遅延などが多くの圃場で見られましたが、気温も落ち着き始め本格的な出荷が開始となりました。

遠郷功支部長は「8月は生育が停滞し、病害虫の被害も多い。規格・品質を再確認して統一し、有利販売に繋げたい。」と挨拶しました。



### 【JA ちば東葛川間園芸部第7支部】

10月25日に金野井集出荷場で査定会を行い、組合員8名、市場1社、東葛飾農業事務所1名、JA全農ちば1名が参加しました。

他産地同様、夏の日照りと乾燥による生育遅延、病害虫の被害も多く見られ、例年よりやや遅れての出荷となりましたが、10月26日から共撰出荷が始まりました。

山畑仁司部長は「2週間ほど遅れましたが、皆さんの管理のお陰で無事に出荷が始まりました。引き続き、安定した品質と数量をお願いしたい。」と挨拶しました。



## 部会で均一の品質を—JA ちば東葛ふたば園芸連絡協議会大根部会



JA ちば東葛ふたば園芸連絡協議会大根部会は10月31日、東部支店会議室で秋大根の出荷査定会を行い、生産者7名、市場関係者、東葛飾農業事務所、JA全農ちばが参加しました。

JA全農ちばや市場関係者から現在の情勢について話があった後、出荷規格表をもとに持ち寄った現品で規格や品質を確認しました。また、改めて栽培管理などについて確認し、有利販売に向けた情報共有と意識の統一を図りました。

長引く暑さが同部会にも影響し、生育不良など例年より出荷が半月ほど出遅れましたが、徐々に適した気候に変わりこれから本番を迎えます。

鹿倉健次部会長は「引き続き足並みを揃えて安定した品質保持をお願いしたい。」と挨拶しました。同部会では、11月上旬から共撰出荷が始まり、12月末まで続きます。



品質を確認する部会員

## 出荷が始まりました—JAちば東葛柏マルカ出荷組合



綺麗な根芋が出来ました

全国でも唯一柏市内でのみ栽培されている「根芋」の出荷が始まりました。JAちば東葛柏マルカ出荷組合は11月9日から出荷を開始。この日は9ケースを出荷しました。

温度管理が大切とされる根芋も今年の暑さが影響したのか、生育が若干進まなかったようですが、徹底した管理により例年通りのスタートとなりました。

石井一男組合長は出荷に際し、「生産者が限られているが、安定した品質と数量を保ちたい。」と話しました。

根芋は柏市の特産ですが、生産者は現在3軒。市場4社を通じて出荷されますが、スーパーなどの小売にはあまり流通しておらず、料亭など限られた場所のみととても希少な野菜です。これから春先に旬を迎え6月まで出荷が続きます。

## 秋の信州を堪能—JAちば東葛柏・我孫子地区年金友の会



JAちば東葛柏・我孫子地区年金友の会は11月16・17日の2日間、親睦旅行で長野県の佐久・諏訪を訪れ、総勢60名が秋の信州を楽しみました。

一行は2台のバスに分かれ、佐久市のぴんころ地蔵や白樺湖を巡り横谷温泉旅館へ。自然豊かな風景を眺めながら効能たっぷりの自家源泉の温泉で身体を休め、信州の旬の味覚に舌鼓を打ちました。2日目には創業100年の信州味噌蔵・(有)丸井伊藤商店で工場見学をした後、諏訪大社を参拝してそれぞれの思いを祈願しました。

4年振りの親睦旅行に、皆さん朗らかな表情で楽しんでいました。



“ぴんころ詣”で健康長寿

## 栽培技術向上に向けて—JAちば東葛ふたば青果物出荷連合会ねぎ部会



講習会の様子

JAちば東葛ふたば青果物出荷連合会ねぎ部会は11月20日、東部支店会議室でねぎ栽培講習会を行い、東部地区管内のねぎ生産者16名が参加しました。

講習会では、JA全農ちばの根本和俊氏が病害虫について実際の被害写真を用いて説明をしながら、防除ローテーション例と農薬の特性について解説しました。また、種苗会社の担当者から、「ねぎ栽培のポイントについて」と題して近年の生育状況や病害、対策やタイミングなどの説明がありました。

江口金男部会長は、「出荷が始まってきた今、栽培上の課題と解決方法を共有して生産力の向上と生産者同士の繋がりを強化し、価値を高めたい。」と挨拶しました。

## 講習会を行いました—JA



JAは管内の梨生産者を対象に、11月17日(野田地区)と20日(東部地区)の2日間、農薬講習会を行い、計32名の生産者が参加しました。

JA全農ちばの根本和俊氏を講師に、今年<sup>かしょうびょう</sup>の生育や黒星病や害虫の発生などについて振り返りをした後、今年<sup>かしょうびょう</sup>の状況を踏まえた来年の防除について説明がありました。そのほか、花枯れや葉枯れ、枝枯れが起き大きな被害を及ぼす「火傷病」が中国で発生したことを受け、状況確認や注意喚起がされました。

生産者は講習会を通して、来年の栽培について再確認と情報交換を行いました。



東部地区での講習会の様子



## 最優秀賞を受賞しました—JA

当JAの山田梨紗職員(行田支店)がこの度、JAスマイルサポーター・LAコンクール千葉県大会においてJAスマイルサポーターの部で最優秀賞を受賞しました。

コンクールには、県内15JAで共済窓口業務に従事する同サポーター全312名の中から各JAの代表に選出された15名が参加。ロールプレイング形式で商品の熟知度や提案力、情報収集力などを競いました。

JA全共連では、共済の窓口担当者として従事するスマイルサポーター及びLAの対応力強化・スキル向上、CS(顧客満足度)向上を目的に同コンクールを実施しており、今年で20回目となります。当JAでも、引き続き皆さまに寄り添う人づくりに取り組みます。



## 学校給食の新たなメニューを提案—JA



提供した2種類のメニューを持つ食育ソムリエ

当JAは10月25日、船橋市立習志野台第二小学校で行われた「千葉県教育研究協議会船橋支会 学校給食部会」で、JAオリジナル商品の小松菜米麺の提案試食会を行いました。

船橋市内の小・中・特別支援学校82校の栄養教諭や学校栄養職員が集まる中、児童や生徒でも食べやすいように農産物直売所「ふなっこ畑」の食育ソムリエが考案した、「小松菜入り塩焼きそば」「カレーうどん」の2種類をそれぞれ提供しました。

試食した栄養教諭や学校栄養職員からも「米麺はアレルギー対応食材として学校給食で提供しやすい。」と前向きな意見を頂きました。

今回、学校給食用商品の提案試食会は初めての試みで、地域の農産物を新たな形の食材として学校給食に活用してもらおうと行いました。今後、市の協力を得ながら学校給食に適した改良を進めていきます。

## 多くのご協力ありがとうございました—JA



JA全共連千葉と東葛飾地区の3JA(当JA・JAいちかわ・JAとうかつ中央)は10月19日、JR柏駅前ではJA共済交通遺児育英資金街頭募金を行いました。

当JAから藤方大介係長(共済部)、池澤暁係長(七福支店)、岩立彩花職員(富勢支店)、倉澤涼職員(東部支店)が参加し、街頭で行き交う人へ声掛けを行うとともに募金のお願いをしました。

立ち止まった方から「協力させてもらいます。ぜひ役立ててください。」と温かい声をいただきながら、この日322,285円と多くの募金をお預かりする事が出来ました。

お預かりした募金は、JA全共連千葉より県社会福祉協議会を通じて、交通遺児の支援に充てられます。



# 営農情報

## 【ほうれん草の病害について】



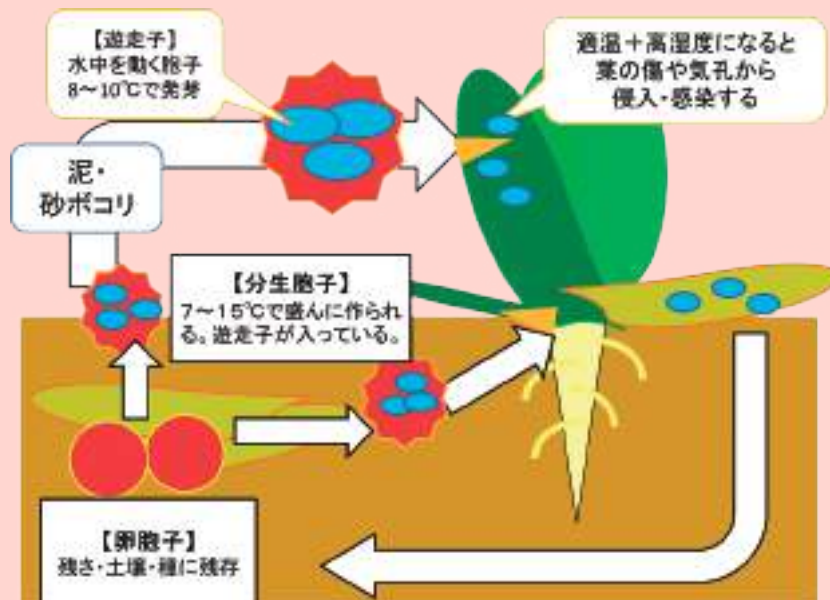
柏地区経済センター



秋田 博之

気温が下がりはじめ、ほうれん草の病害が発生しやすい気候となりました。今一度病害について理解し、適切な防除を講じましょう。

### ほうれん草べと病菌の感染イメージ



#### ○耐病性レース

同じ病原菌でも、いくつかの系統(レース)に分かれます。現在、国内ではべと病レース19まで確認されています(海外では15まで確認)。レースの番号は発見された順番なので、強弱等の意味はありません。

どれくらいのレースが存在するかは不明ですが、無数にいると考えられ、確認されていないだけで今後さらに増える可能性が高くなります。

#### ○防除における耐病性の基本的考え方

- ① 抵抗性ではなく、耐病性です。発病しないだけで、感染している可能性もあります。
- ② 同じ番号の耐病性を持つ品種であれば、そのレースのべと病菌は発病を防ぐことが出来ます。しかし、べと病菌にあまりに多く感染すると、耐病性品種でも発病をします。
- ③ 圃場にどのレースのべと病菌が存在するかは分かりません。防除だけを考えれば、耐病性の種類は多い方が良いとされます。
- ④ 耕種的防除(水はけ管理)、薬剤防除と合わさり初めて耐病性の効果が十二分に現れます。



## = JA ちば東葛管内 組合員さんのお店紹介 =



柏支店管内

根本 章 さん

### すしと創作料理 ひがしやま

柏駅西口から歩いて約5分。大きな通りに面していながらも、落ち着いた雰囲気です。食事が楽しめる「ひがしやま」さん。根本さんの心地良い接客も魅力のお店です。

根本さんは板前として築地や目黒など都内の名店で経験を積んだあと、寿司職人に転身。その後も修行を重ねて約15年前にお店を構えました。

お勧めは寿司と刺身。根本さんが長年培ってきた目利きで、厳選された旬のものを提供していただけます。また、これからの季節に嬉しい水炊き鍋(1人前~)も人気です。さらに、お酒も偏りなく揃えているため、食事に合った自分好みのお酒が見つかるかもしれません。

店内は落ち着いていてホッとするような雰囲気です。根本さんやスタッフの方の細やかな心遣いを感じられます。常連さんはもちろん一見さんも多く、一人で来る方、ご家族で来る方と幅広いお客様で賑わっています。

おもてなし溢れる「ひがしやま」さんで食事を愉しんでみてはいかがでしょうか？



人気の高い寿司



お肉料理も人気



手元が見えるカウンター

LINEからも  
予約可能  
です



【住 所】 柏市明原1-1-5  
海老原第二ビル101  
【電話番号】 04-7143-4225  
【定休日】 日曜・祝日  
(不定期で休みあり・お問合せください)  
【営業時間】 17:30~23:00(22:00L.O)

### アンテナショップ daichi コーナー 長全寺朝市



毎月第3日曜日、柏市の長全寺境内で朝市が開催されています。焼きそば、今川焼、手作りの小物、射的、わんぱく相撲等、色々なお店や催しが並んでいます。

その中で、アンテナショップ daichiは、小かぶ、チンゲン菜、サツマイモ等の安全・安心で新鮮な地元野菜の販売をしています。朝市にいらっしゃる方は皆さんとても暖かく、どこか懐かしい空間を感じます。

皆様も是非、体感しに来てください！

### 農産物直売所「ふなっこ畑」コーナー 落花生の新豆の販売開始！！



今年も落花生の新豆の季節がやってきました。

ふなっこ畑では「落花生200g」「Qナッツ200g」「レトルトゆで落花生」「レトルトゆで落花生郷の香」の4種類を販売しています。

千葉県と言えば、落花生。ご購入用の箱もご用意しておりますので、お声かけ下さい。

ぜひ、新豆の味をご堪能ください。ご来店、お待ちしております。

# まちがいさがし

右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



間違いがある部分の数字をお答えください

□ □ □ □ □

出題・イラスト：酒井栄子

正解者の中から抽選で5名様にクオカード(500円)をプレゼントいたします。

11月号の答え **2、4、7、9、12**

- 2…お母さんの髪型が違う
- 4…屋根の上に木が見える
- 7…犬の耳が下がっている
- 9…野菜(ブロッコリー)の数が違う
- 12…長靴が違う



- ◎応募方法 ハガキ又はEメールにて①答え②住所③氏名④年齢⑤職業⑥電話番号⑦1月号のテーマ：『この冬一番美味しい!と思った農畜産物』(30字以内にて)をご記入の上ご応募ください。
- ◎宛先 〒277-0861 柏市高田362 JAちば東葛 総合企画部「パズル係」または、info@ja-chibatoukatu.or.jp
- ◎締切 12月18日(月) (消印有効)
- 当選者の発表につきましては、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 応募については、管内にお住まいの組合員及びそのご家族の方に限らせていただきます。
- ご応募に際して取得しました個人情報、「個人情報保護法」に基づいてお取り扱いいたします。なお、テーマについてお寄せいただいた一言・ご意見等は「——市 T.Oさん」との表記でご紹介させていただきます。

## お便り紹介

# 12月号のテーマ 『来年に持ち越したくないもの』

- 猛暑と少雨の気候変動。(野田市 M.Sさん)
- 断捨離してスッキリ良い年を迎えたい。(野田市 T.Tさん)
- 腰痛です。もうこの痛みも飽きがきました。(柏市 K.Fさん)
- 暮れにお掃除したゴミ。(野田市 H.Nさん)
- 押入れの整理、布団も全部干しましょう。(野田市 R.Kさん)
- 田んぼの2番起し作業。(野田市 T.Kさん)
- 年神様を迎えるため、家の大掃除を行い、しめ縄飾り・鏡餅を飾ること。(我孫子市 K.Sさん)
- 心配事や嫌なことは来年には持ち越したくないです。(柏市 S.Nさん)
- 病院通い。元気がならない。(柏市 J.Oさん)
- 明日でも良いか、まあいいかという言葉を使わない!(我孫子市 M.Kさん)
- 寒い中での農作業をやらないという気持ち。(野田市 Y.Kさん)
- 今夏の猛暑です。せめて平年並みの暑さであることを願っています。(野田市 T.Iさん)
- 世の中全体を見ると、コロナやインフルエンザの流行、自分のことだと、何事も手を抜く悪い癖。(柏市 H.Iさん)
- 庭先の手入れや周りの整理です。(野田市 H.Nさん)
- 廊下の埃。やっぱり拭きしないとダメかな?(船橋市 T.Iさん)
- 足の怪我。なんとか治ってくれ!(野田市 T.Oさん)
- 部屋の片づけです。(野田市 H.Kさん)
- 脱衣所と間との温度差。(野田市 M.Kさん)
- 積んでいるゲームかな。(柏市 T.Sさん)
- 売却した土地の登記を完了したい。(野田市 K.Hさん)
- どんどん物価が上がっていることです。(野田市 H.Kさん)
- 家中のチリ・ホコリと言いたいが絶対無理かな。(柏市 S.Oさん)
- 今年の念頭に掲げた年末までの目標。(野田市 T.Sさん)

1月号のテーマ「この冬一番美味しい!と思った農畜産物」です



ご利用にあたっては、組合員への  
加入をお願いしております。

# JAちば東葛

## 懸賞金品付 定期貯金

### 定期貯金募集!

募集期間 2023年11月1日(水)~12月29日(金)

期間内においても金利情勢等の変動により、予告なく募集を打ち切らせていただく場合があります。

抽選予定日 2024年1月上旬 懸賞品お届け予定日 2024年2月上旬以降

抽選で60本

びっくり賞



農協観光  
北のグルメセット

仕入れ状況により商品の一部・内容量等が変更になる場合がございます。

抽選で60本

美味しんぼ賞



JAみのり  
黒田庄和牛ロースすきやき

抽選で60本

ハッピー賞



明方ハムギフトセット

抽選で60本

ラッキー賞



喜多方ラーメンセット

抽選で120本

スウィート賞



AGF  
クッキータイムセット

\*写真はイメージです。

〈商品概要〉●貯金の種類:預入期間1年以上の自動継続型定期貯金 ●お預け入れ金額:20万円以上 ●抽選権:20万円以上の新規または20万円以上の増額書替に対して20万円毎に1口の抽選権をお付けします。●適用金利:店頭表示金利とします。●お取扱い対象:個人の方に限ります。●中途解約:この貯金は期限前解約はできません。やむを得ず期限前解約する場合は、抽選権および当選した場合の当選権は失効するとともに、貯金金利はJA所定の中途解約率が適用されます。●当選番号:抽選日の翌営業日以降に店頭掲示いたします。●懸賞品は一時所得と考えられ、確定申告が必要な場合があります。詳しくは税理士等の専門家にご相談のうえご確認ください。

## JAちば東葛

詳しい商品内容は店頭の説明書をご覧ください。お問い合わせ・お申込みは各窓口までお気軽に!

うめさと支店 tel.04-7125-2284  
福田支店 tel.04-7138-1211  
旭支店 tel.04-7125-3003  
七福支店 tel.04-7125-1266  
川間支店 tel.04-7129-4121

木間ヶ瀬支店 tel.04-7198-1221  
二川支店 tel.04-7196-0003  
関宿支店 tel.04-7196-1171  
中根支店 tel.04-7125-3773  
川間駅前支店 tel.04-7129-5561

柏支店 tel.04-7140-1285  
西船支店 tel.047-431-1285  
行田支店 tel.047-439-3051  
柏こかぶ出張所 tel.04-7168-0720  
土支店 tel.04-7172-0111

富勢支店 tel.04-7131-2559  
風早支店 tel.04-7191-2804  
東部支店 tel.04-7191-2141

## 年末年始の営業について

	12月28日 (木)	12月29日 (金)	12月30日 (土)	12月31日 (日)	1月1日(月)~ 1月3日(水)	1月4日 (木)	1月5日 (金)	1月6日 (土)
本店・支店 柏こかぶ出張所	通常通り	通常通り	休業	休業	休業	通常通り	通常通り	休業
野田、柏、東部、西船 地区経済センター	通常通り	通常通り	休業	休業	休業	通常通り	通常通り	通常通り
土、富勢、風早支店経済窓口	通常通り	通常通り	休業	休業	休業	通常通り	通常通り	休業
ATM稼働時間	通常通り	通常通り	土曜日稼働店舗 のみ営業	休業	休業	通常通り	通常通り	土曜日稼働店舗 のみ営業
農産物直売所「ふなっこ畑」	通常通り	通常通り	通常通り	15:00まで 営業	休業	休業	通常通り	通常通り
アンテナショップdaichi	通常通り	通常通り	通常通り	休業	休業	休業	休業	通常通り
(株)ちば東葛農協サービス	通常通り	休業	休業	休業	休業	通常通り	通常通り	休業
県北西JA広域農機センター	通常通り	休業	休業	休業	休業	通常通り	通常通り	休業

### 緊急連絡先 (24 時間対応)

緊急内容	対応先	電話番号
交通事故	JA 共済事故受付センター	0120-258-931
キャッシュカード紛失・盗難	JA バンク千葉 カード紛失・盗難受付センター	043-202-1171

## 理事会報告 -11月-

11月10日の理事会にて、下記の議案が審議されました。

### 協議事項

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 令和7年度職員採用方針について</li> <li>(2) 不祥事対応要領の一部変更について</li> <li>(3) 令和5年度上半期(令和5年4月1日~令和5年9月30日)仮決算について</li> <li>(4) 内部監査規程の一部変更について</li> <li>(5) 不良債権の処理方針について</li> <li>(6) 令和5年度年末賞与の支給について</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>(5) 令和5年度第2四半期連続職場離脱の実施報告について</li> <li>(6) 令和5年度第2四半期疑わしい取引の届出状況報告について</li> <li>(7) 令和5年度第2四半期自主検査結果報告について</li> <li>(8) 令和5年度第2四半期ヘルプラインの運営状況報告について</li> <li>(9) 令和5年度上半期における個人情報の管理報告について</li> <li>(10) 令和5年度上半期クロスチェック実施状況報告について</li> <li>(11) JAちば東葛農業まつり実施内容について</li> <li>(12) 監事監査規程の一部変更について</li> <li>(13) 令和5年度第2四半期内部監査結果について</li> <li>(14) 令和5年度JA共済コンプライアンス点検結果について</li> <li>(15) 主要業務実績について</li> </ul> |
|--|--|

### 報告事項

- (1) 不祥事再発防止策(兼整備計画)の取組状況報告について
- (2) 令和5年度第2四半期コンプライアンス・プログラムの進捗状況報告について
- (3) 令和5年度第2四半期反社会的勢力排除対応管理先対応状況報告について
- (4) 令和5年度第2四半期相談・苦情等対応状況定期報告について



# 行事予定・12月

- 9日 ●一斉訪問日
- 11日 ●理事会
- 12日 ●西船橋葉物共販組合下半期反省会及び圃場巡回
- 13日 ●千葉県立清水高等学校トラクター贈呈式
- 15日 ●酪農部会全体会議
- 20日 ●西船地区女性大学お正月生け花(西船地区多目的ホール)

## 【年末調整記帳指導相談会】

- 柏地区(柏支店) 11月27日～12月15日 午前9時30分～午後4時30分
- 西船地区(行田支店) 11月30日～12月20日 午前9時30分～午後4時00分
- 野田地区(各支店) 12月5日～12月13日 午前9時00分～午後4時00分
- 東部地区
  - 手賀・我孫子支部(東部支店) 12月6日～12月8日 午前9時00分～午後4時00分
  - 土支部(土支店) 12月13日 午前9時30分～午後4時00分
  - 富勢支部(富勢支店) 12月20日 午後1時00分～午後4時00分
  - 風早支部(風早支店) 1月10日～1月12日 午前9時30分～午後3時00分

## 休市・開市日

日曜・祭日のほか

休場日	12月13日(水)・20日(水)・30日(土)
	1月10日(水)・17日(水)
初市日	1月5日(金)
開市日	1月8日(月)

## JA 顧問弁護士、税理士、社会保険労務士による無料相談会

12月の相談日			
	開催日	開催場所	顧問名
税務相談	12日(火)	東部支店	松丸
		行田支店	深代
	14日(木)	うめさと支店	深水
	21日(木)	柏支店	春日
	26日(火)	西船支店	深代
		川間支店	深水
法律相談	28日(木)	行田支店	青木
		柏支店	釧
	21日(木)	西船支店	草薙
労務・年金相談	26日(火)	川間支店	高山
		27日(水)	西船支店

1月の相談日			
	開催日	開催場所	顧問名
税務相談	9日(火)	東部支店	松丸
		行田支店	深代
	11日(木)	うめさと支店	深水
		柏支店	春日
	16日(火)	西船支店	青木
		東部支店	松丸
	23日(火)	西船支店	深代
		川間支店	深水
法律相談	25日(木)	柏支店	春日
		行田支店	青木
	11日(木)	柏支店	釧
労務・年金相談	24日(水)	西船支店	草薙
		川間支店	高山

東部地区にお住いで法律相談をご希望の方は、本店相談部へお申込みください。

# 農業家



西船地区西船支店管内 船橋市西船橋

## 石井 優行さん (35歳)

―農業をはじめたきっかけを教えてください―

家は古くから続く農家で、私で12代目になります。幼い頃から祖父や父の手伝いをするなど、農業はとても身近にありました。中学生の頃に祖父が他界したことをきっかけに、家族が頑張っている農業を守ろうと決意。千葉県立薬園台高等学校園芸科に進み、東京農業大学短期大学部へ進学しました。知見を広げるために4年制へ編入して開発途上国の農業や熱帯地域の作物について研究し、環境変化や環境保全も視野に入れた農業を学びました。大学卒業後就農し、今年で12年目になります。

―現在作られている作物、規模、販売などについて教えてください―

現在、約30aのハウスで小松菜を周年栽培しています。そのほかにも、直売用としてトウモロコシや枝豆、サニーレタスなどを作っています。

販売については、小松菜は西船橋葉物共販組合として市場、学校給食用に出荷しています。その他には、ふなっこ畑や近隣スーパーで直売をしています。

―農業をする上で気を付けていることやこだわりなどを教えてください―

栽培管理は特に気を配り、虫食いや病気にかからないように努めています。そのためには、情報収集は不可欠です。管理はもちろん、安定して良いものを作るためにも必要なので、先輩農家、農業普及指導員から話を聞くことはもちろん、論文やインターネットで調べたり、西船橋葉物共販組合の月1回の勉強会から得たりしています。その中で自分に適したものを選別・実践して、強みを見つけて付加価値に繋がるようにしています。

―今後の抱負を教えてください―

これ以上の規模拡大は難しいと思っています。今は、現状を維持していかに売上を伸ばすかを考えています。都市農業という利点を生かし、市場出荷と直売の双方で自分がベストと思えるバランスを見極めていきたいと思っています。

また、農作物は価格が全てでなく、熱い思いを持つ生産者がいる背景も知ってほしいと思っています。西船橋葉物共販組合が作る小松菜は鮮度を保つために根付きにしていること、生産者全員が化学肥料や農薬を低減して安全安心の栽培をしていること。紫のテープに「船橋産ブランド小松菜」と書かれた小松菜を見つけたら、そのことを思い出して手にしてもらいたいです。